

公民館だより

令和6年4月号
発行 西海地区公民館
☎ 552-0268



公式LINE



Instagram

男の料理教室 -3月3日(日)開催-

【あんこう料理】今回はあんこう料理をみんなで作って、美味しいものを堪能する教室を講師に猪又美佐枝さんをお迎えして開きました。11名の方が参加してくださいました。

まずはアンコウの吊るし切りです。アンコウは歯以外、すべて食すことのできる食材です。先生に教えていただきながら、みんな真剣に包丁を使ってさばいていきました。他にもイカの刺身や、きゅうりとイカの酢の物なども作りました。その後は待ちに待った実食です。どの料理も美味しく、会話ははずみ、終始笑いの絶えない教室となりました。

また来年度も開催予定ですので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



おしらせ
4月

第16回 ひらうし 桜まつり

とき/ 4月14日(日)10:00-14:00

会場/糸高から高速道路間の海川堤防沿い

【ライトアップ時間】

4/6(土)19:00-20:30

4/13(土)19:00-20:30

雨天決行

【雨天時会場】

平牛会館、糸高駐輪場

主催/しだれ桜を楽しむ会
共催/平牛区、平牛農家組合
【問合せ先】古畑
TEL/090-2338-9971



弥次ろべえ

ある情報誌のアンケートで「春」と聞いて連想するものを尋ねた結果、1位は「桜」、2位は「花粉症」、3位は「花見」と「卒業」が同数で並んだそうです。

1位の「桜」は日本の春を象徴する花ということもあり、春といえば「桜」しか思い浮かばないという声が多いのはうなずけます。桜が満開になった光景を見ると、今年も春がやって来たと実感しますね。

2位の「花粉症」は寒い冬が明け、ようやく春が来たと思いきや、同時にやってくるのが花粉の飛ぶ辛いシーズン。花粉症の人にとっては目がかゆくなったり、鼻水が止まらなくなったりとカラダの不調が出始める憂鬱な季節でもあります。

3位の「花見」はここ数年、コロナ禍ということもあり、花見を自粛している人も多かったのですが、それでも春といえば連想されやすいイベントであることに変わりはないようです。また「卒業」は嬉しい行事である反面、お世話になった学校や先生、友人との別れはやはり寂しく、学生時代の心に残る思い出となりますね。

さて皆さんは、「春」と聞いてどんなことを想像されますか？

(文化広報部員)

